

選ばれる

ふるさと

新発田の贅

ぜい

今では、ニュースなどで耳にすることも多くなった「ふるさと納税」。その認知度アップとともに、当市の「ふるさと」しぼた応援寄附金の受け入れ額も増加しています。今回は、ふるさと納税という制度が市民生活や新発田のまちにどんな効果をもたらしているのか考えます。

新発田市へのふるさと納税はどれくらいあるの？

ふるさとしぼた応援寄附金の状況

当市へのふるさと納税は、平成27年度以降、寄附をいただいた方に感謝の気持ちを特産品などに込めて返礼するようになってから急激に増え、令和元年度には6億5千万円を超える見込みです。

寄附者のほとんどが県外の方で、関東圏にお住まいの方です。また、前年度に引き続き寄附をする、いわゆる「リピーター」も増えていて、新発田に関心を寄せてくれていることが分かります。

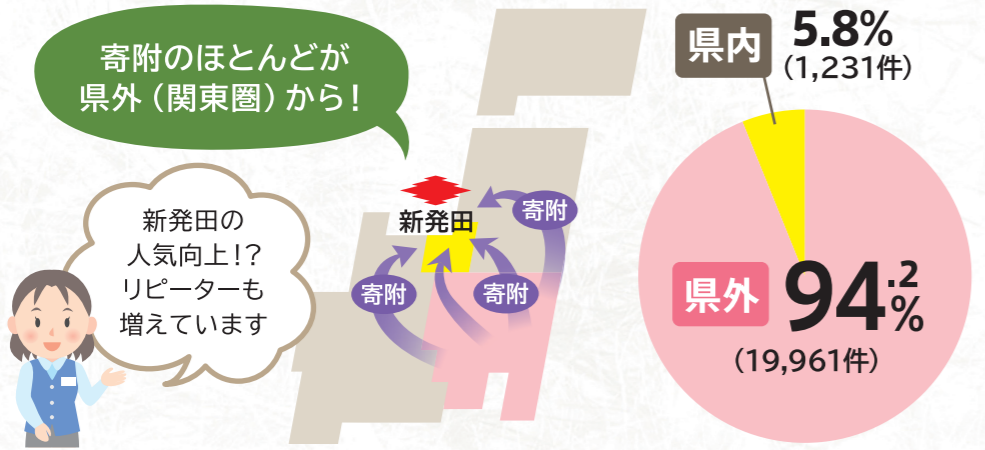
● 寄附の件数や金額



寄附金額
県内 9位
／30市町村
(平成30年度)

(出典：平成20～30年度は総務省「ふるさと納税に関する現況調査」、令和元年度は新発田市調べ、令和2年2月末日までに申込みがあったもの)

● 寄附者の県外・県内割合 (令和元年度)



(新発田市調べ、令和2年2月末日現在)

ふるさと納税って？

ふるさと納税は、自分が応援したい自治体を選び、寄附する制度です。「生まれ故郷を応援したい」「大好きなまちに貢献したい」など、さまざまな思いを寄附金に託すことができます。使い道も選べるので、応援したいことを具体的に示すことができます。

新発田への思いをカタチに！

ふるさととして応援寄附金の使い道

全国の皆さんが新発田を選び、その思いをふるさと納税に込めて届けてくれました。寄附金が、当市のまちづくりにとどのように生かされるのか、その一部を紹介します。



富樫勇樹選手 Photo:Keisuke Aoyagi©CHIBAJETS FUNABASHI

スポーツ

Sports

スポーツ & カルチャーツーリズム 推進事業

① 千葉ジェッツふなばし プレシーズンマッチの開催支援

当市出身のスター選手・富樫勇樹さんが所属するプロバスケットボールチーム「千葉ジェッツふなばし」の試合を市内で開催し、スポーツを通じて新発田を盛り上げます。

② パラスポーツ体験イベント開催支援

パラスポーツの体験イベントを開催し、障がい者スポーツや障がいへの理解を深めてもらい、他者を思いやる「心のバリアフリー」を広めます。



パラスポーツ振興 応援事業

障がいのある方がスポーツを通じて活躍できる環境を整えるとともに、障がいの有無や年齢を問わず、いっしょにスポーツを楽しむ全世代型スポーツの普及に取り組みます。

食とみどりの 新発田っ子プラン 推進事業

市内の全小・中学校における食育の取組「食とみどりの新発田っ子プラン」を進め、子どもたちの生きる力を育むために活用します。

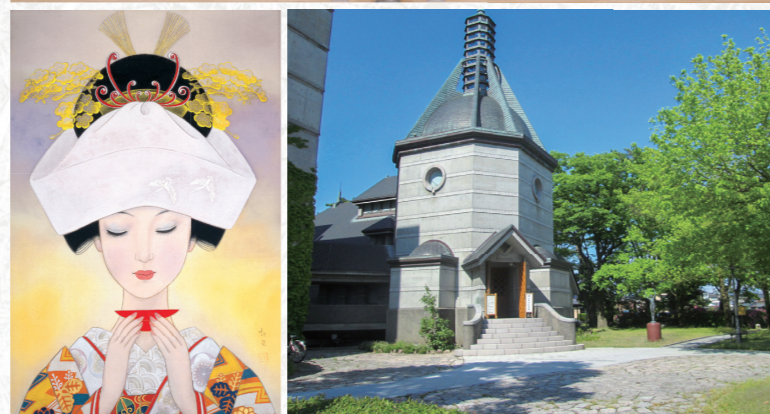


教育

Education



第20回全国花嫁人形合唱コンクール



全国「花嫁人形」合唱コンクール運営事業 路谷虹児記念館活用事業

叙情画家・路谷虹児が残した数多くの絵画や唱歌「花嫁人形」を通じて、その魅力をおおぜいの方に知ってもらい、文化の振興はもとより、当市の大切な観光資源としてPRします。

第3子以降保育料助成事業 第3子以降学校給食費支援事業

子育てに対する切れ目のない支援を行うため、保育料や学校給食費を助成するなどし、保護者の経済的負担を和らげます。

文化

Culture

産業

Industry



月岡温泉支援事業

当市の観光分野において、最大の武器となる月岡温泉の新たな魅力を創出し、より一層活気ある観光地とするために役立ちます。

子育て

Parenting



トピックス

ふるさと納税の もう一つのカタチ

企業版 ふるさと納税

企業版ふるさと納税は、企業が自治体を行う特定の事業に対して寄附をする制度です。税負担の軽減だけでなく、地域活性化への貢献といった企業イメージの向上が図れるなど、もう一つのふるさと納税として注目を浴びています。

当市では、「新発田駅前活性化」や「起業・創業支援」などを含めたプロジェクトを掲げて寄附を受け付けています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※市外に本社を有する事業所が対象となります。

問合せ先 Ⅱ 暮らし創造課企画政策係 (☎28-9530)

贅を尽くした新発田の魅力 〓 まちの強み

このまちにしかない 魅力を全国へ

ふるさと納税の増加は、新発田の人気を現しているとも言えます。新発田がもつ強みを全国に売り込めること、また、市民の皆さんがこのまちにしかない魅力を再確認できることも、ふるさと納税の効果なのではないでしょうか。



ふるさと納税の返礼品は、新発田のイメージにつながります。そのため、品物を取り扱う際には違った意味での緊張感があり、重要な役割を担っていると感じています。当社の商品はバラの花なので、寄附者が誰かに思いを伝えるために利用されることも多く、品種や色などの要望に対して細やかに応じるよう努めており、ご好評をいただいています。

日本海側にある新発田市は、気象条件などの面で、バラの栽培に適した環境とは言えませんが、花束を作るのは人への思いやりが深い新発田人のスタンプです。みんなが相手のことを気遣いながら、その真心を品物に込めてくれることは、私にとって、とても自慢できることになっています。



新発田人ならではの心を込めて (有)花プラン 富樫 淳さん

新発田の贅
自慢の品を
届けてくれる方々



(有)佐々木耕起組合の皆さん (左から2人目が野本さん)

人をつなぐふるさと納税
当組合では、平成27年から返礼品を扱っています。お返しの商品だからというだけではなく、直接販売しているお客様と同様に心を込めて対応しています。

寄附者の方に品物を届ける際には、どんな田んぼで作られ、いかに安全でおいしいお米であるかを伝えたくて、栽培記録のほかに新発田の風景写真を載せた手書きの手紙も添えています。

中には手紙を楽しみにしてくれて、再び寄附をしてくれる方もいます。逆に寄附者からはアンケートを通じて、温かな言葉が届きます。このように人と人のつながりも、ふるさと納税の良さです。それが市全体に広がっていけばうれしいです。今後もし選んでもらえるお米を作り、うれしい便りを待ちたいと思っています。

新発田の魅力を 磨き、広めよう 地元の魅力に 目を向けよう！

寄附者からのメッセージにあるように、新発田には多くの人を魅了する景色、観光資源、特産品などさまざまな強みがあります。市民の皆さんがその魅力に目を向け、誇りを持つことは、きっとまちの可能性を発掘し、磨き上げることにつながる。そんなことを「ふるさと納税」は示してくれているのではないのでしょうか。

「ふるさとしばた」を おススメしよう！

春は旅立ちの時。この4月に、進学や就職、転勤などで新発田を離れた方は多いと思います。皆さんの周りにそんな方がいたら、ぜひ「ふるさとしばた応援寄附金」をPRし、いっしょに楽しく過ごした「新発田のまち」を応援してもらえよう働きかけてみませんか。

寄附者からのメッセージ

果実

今年はいくつかのイチゴを食べましたが、一番おいしかったです。新潟のイチゴ。初めて知りました。

コシヒカリ

おいしい米づくりのため、新発田の農家の皆さんががんばっていることがわかりました。

月岡温泉

新潟全般が好きですが、月岡温泉の雰囲気特に好きです。今年も行く予定です。

バラ

以前もバラの花束を選択。新発田のバラは素晴らしいと思います。生産者の努力に感謝！

野菜

新潟市在住時代、いつもアスパラガスを買って行っていました。応援しています！

日本酒

おいしいお酒を味わい、新発田を訪れたくなりました。

ふるさとしばた応援寄附金のお礼品を募集

新発田の地場産品の魅力や品質・技術力の高さを広くPRするため、当市にふるさと納税をされた方へ贈呈するお礼品を募集します。詳しくは、募集要項をご覧ください。募集要項は総務課にあるほか、市ホームページでご覧いただけます。

申請先・問合せ先＝総務課ふるさと応援係 (ヨリネスしばた5階、☎28-9540)

- 【応募要件】
- 主な事業者の要件**
- 市内に事業拠点を有する法人・その他の団体・個人事業主であること
 - お礼品の提供に関する問い合わせ・事故・トラブルに、事業者の責任で対応できること
- 主なお礼品の要件**
- 市内で生産、製造、サービスなどがなされていること
 - 食料加工品の場合は、原則、主たる原材料が市内産であること